

株主通信 第58期

平成22年4月1日～平成23年3月31日



地場産業として 地域の経済的發展に 貢献する

雪深い越路の地で、地場産業として、地域の経済的發展に貢献しようと創業した岩塚製菓。

日本固有の伝統的食文化である米菓のおいしさを、世界の人々に提供していくことが、『「お米」のおいしさ創造企業』である当社グループの使命です。当社は、米どころ新潟の企業として、米菓の基本に立ち返り、安心の素材と伝承されてきた製法を用いた、本当に「おいしい」おせんべい・おかきを提供します。

米

原材料へのこだわり

技

製法へのこだわり

美味しさを求める心のこだわり

心



58期(平成23年3月期)の業績

当期における我が国経済は、政府の景気対策が消費支出の下支えとなり、一部において回復基調が見られたものの、急激な円高やデフレ傾向の長期化、雇用に対する不安などから先行き不透明感が残る状況で推移しました。米菓業界では、市場規模拡大に苦慮する中で、メーカー各社のシェア争いは一層激化しております。

当社グループは「品質」と「鮮度」重視の姿勢を貫き、シェア拡大と主力製造ラインの自動化に取り組み、コスト削減を図ってまいりました。当社は、岩塚ブランドの再構築を図り、流通米菓市場におけるシェア10%を目指し、地域経済の活性化のため、「お米のおいしさ100%」をキーワードに、国産米の消費需要の拡大にも努めてまいります。

売上高(連結)

213億81百万円

前連結会計年度比4.3%増

経常利益(連結)

9億14百万円

前連結会計年度比8.3%減

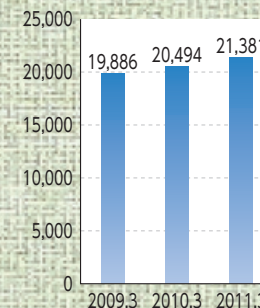
当期純利益(連結)

3億73百万円

前連結会計年度比8.1%減

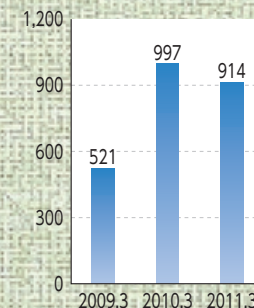
連結売上高

(単位：百万円)



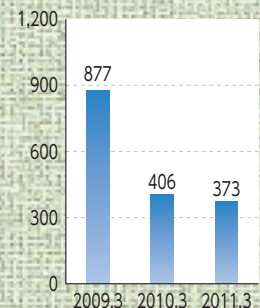
連結経常利益

(単位：百万円)



連結当期純利益

(単位：百万円)



「おいしさ」を通して、 「楽しさ」と「豊かさ」を お届けします。

当社は、「流通」米菓市場において、シェア拡大のため、企業対企業の取り組みを強化してまいりました。その中でも、大手企業との取り組みにおいては、価格対応力が重要となり、主力4品（岩塚の黒豆せんべい、味しらべ、えびカリ、新潟ひとつまみ海老黒胡椒）への集中と岩塚の黒豆せんべいと味しらべへの設備投資による包装工程のロボット化（自動化）を実施してまいりました。

平成22年9月より、営業の組織を再編し、値頃感と適正売価による営業や価格競争とは一線を画した販売促進費の使用による営業に組み込み、ブランド価値の再構築と販売促進費の管理に着手いた



東日本大震災に被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

代表取締役社長
榎 春夫

しました。岩塚ブランドによる競合他社との差別化を図るため、また、平成23年7月より義務付けられる「米トレーサビリティ法」による原料米の原産地表示に対応するため、本年3月より、国産米100%表示の商品展開を前倒しで実施いたしました。

このような状況の中で、当社は、地域の経済的發展に貢献する地場産業企業として、流通市場規模2,400億円の寡占化市場において、相対的安定シェアを目指す戦略を掲げております。平成22年11月からは、営業部門の改革を図るべく、営業改革プロジェクトを進行させております。

平成23年7月には、「米トレーサビリティ法」により原料米の原産地表示が義務化され、競合他社との差別化を図りやすい環境となってまいりました。主力商品を含む32品の原産地表示は、国産米100%となります。

なお、東日本大震災に被災された皆様方には、心からお見舞い申し上げます。当社といたしましては、震災ならびに電力不足への対応を優先させつつも、お客様に安全で安心できる商品を提供するとともに、社会貢献の輪を広げることにより、被災地の一日も早い復興、地域社会の発展、ひいては日本社会の発展に貢献できるよう努めてまいります。

第59期（2012年3月期）戦略目標

1. 営業力の強化
（流通米菓市場10%シェアの獲得）
2. マーケティング機能の強化
（スピードアップ）
3. 生産性の向上（グループトータル）
4. ISO14001・22000の推進と展開
5. 旺旺集団との連携強化
6. 岩塚マン・ウーマンの育成（人こそ宝）
7. CSR（企業の社会的責任）の実践と向上

岩塚製菓の「品質」＝

「米トレーサビリティ法」

事故米事件などの食品事故の再発防止や事故発生時の迅速な対応、原因究明、偽装表示の解明などのために制定され、平成23年7月1日より施行される法律です。米や米加工品を扱う事業者には、取引相手や数量、産地などの記録（トレーサビリティ）が義務付けられ、販売店・料理店には一般消費者への原料米の産地情報の伝達が求められます。対象品目は、米／米粉／米飯類／米菓（おせんべい・あられ・おかき）／日本酒／みりんなどが予定されています。



「米トレーサビリティ法」施行にあたって

当社では、「米トレーサビリティ法」の施行にあたり、平成23年3月から4月にかけて、全商品パッケージの裏面表示の切り替えを行い、7月からの義務化を前に、原産地表示を実施しました。主力商品を含む32品において、「国産米100%」表示がされています。

「お米」のおいしさ100%



10枚 岩塚の黒豆せんべい

名称	米 菓
原材料名	うるち米、黒大豆(遺伝子組換えでない)、植物油、食塩、調味料(アミノ酸等)



10枚 岩塚の黒豆せんべい

名称	米 菓
原材料名	うるち米(日本)、黒大豆(遺伝子組換えでない)、植物油、食塩、調味料(アミノ酸等)

岩塚の黒豆せんべいの裏面表示の一例
(左が表示切り替え前、右が表示切り替え後)

品川女子学院 × 岩塚製菓株式会社
コラボレーション **新商品**



品川女子学院
SHINAGAWA JOSHI GAKUIN

2011年3月 発売

ぺぱっと

女子中学生が
作りました!

トリプルリッチな
ペッパー味

岩塚製菓と品川女子学院の
新商品開発プロジェクトで、
最優秀賞
を受賞!!

女子中学生が考えた
キャラクター
「ペぱら」が登場

ふわっとに新しいキャラクター「ペぱら」が誕生。黒とピンクを基調にしたパッケージは、品川女子学院の「白ぼら祭」で行ったモニターアンケートで堂々の1位を獲得しました。

女子中学生が「今」食べたい!
トリプルリッチな
ペッパー味

赤・白・黒の3種類のペッパーを使い、リッチで刺激的な味わいを実現。女子中学生だけでなく、お父さん世代から「お酒のつまみにいい」と好評です。

女子中学生が食べやすい!
ひと口サイズに
リニューアル

ふわっとを女性でも食べやすい「ひと口サイズ」にしました。パクッと食べても、口のまわりがよごれません。



品川女子学院 × 岩塚製菓株式会社
コラボ商品 発売予告

2011年から2012年にかけて「ペぱっと」に続くコラボ商品を続々、発売予定です!



2011年
6月27日

2011年
秋

2012年
春

2012年
年内発売



「トマッとバジッと!」

Coming soon

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	6,113,009	5,751,955
固定資産	48,827,045	49,387,117
有形固定資産	7,033,233	7,164,494
無形固定資産	97,180	59,221
投資その他の資産	41,696,631	42,163,401
資産合計	54,940,055	55,139,073
(負債の部)		
流動負債	4,902,863	6,730,582
固定負債	16,991,771	15,363,267
負債合計	21,894,635	22,093,850
(純資産の部)		
株主資本	9,580,636	9,282,155
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,452,160	6,153,679
自己株式	△365,523	△365,523
その他の包括利益累計額	23,452,811	23,743,735
その他有価証券評価差額金	23,479,938	23,762,999
為替換算調整勘定	△27,126	△19,263
少数株主持分	11,971	19,331
純資産合計	33,045,419	33,045,223
負債純資産合計	54,940,055	55,139,073

連結損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から平成22年3月31日まで
売上高	21,381,426	20,494,954
売上原価	13,670,995	13,167,029
売上総利益	7,710,431	7,327,924
販売費及び一般管理費	8,152,574	7,509,962
営業損失(△)	△442,143	△182,037
営業外収益	1,419,074	1,243,438
営業外費用	62,005	63,530
経常利益	914,925	997,870
特別利益	30,772	497
特別損失	6,597	13,704
税金等調整前当期純利益	939,101	984,663
法人税、住民税及び事業税	428,870	552,041
法人税等調整額	142,271	32,583
少数株主損益調整前当期純利益	367,959	—
少数株主損失	△5,615	△6,462
当期純利益	373,574	406,500

シェア拡大に向けて、販売拠点の強化や国産米100%のお試しキャンペーン、品川女子学院とのコラボレーション商品「ペパっと」のプロモーションなど、積極的な販売施策を行ったことにより、過去最高の売上げとなりました。

会社の概要 (平成23年3月31日現在)

社名	岩塚製菓株式会社
本社所在地	新潟県長岡市浦9750番地
設立	昭和29年4月27日
資本金	16億3,475万円
従業員数	(連結)937名 (単体)829名
主な事業所 (工場)	本社、R & D・Mセンター 飯塚工場、沢下条 (第一・第二・第三・第四) 工場、 中沢工場、長岡工場、千歳工場
(支店)	広域流通部、札幌支店、仙台支店、新潟支店、 東京東支店、東京西支店、名古屋支店、 大阪支店、中四国支店、九州支店

株主メモ

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	証券口座をお持ちの方は、お取引の証券会社にお問い合わせください。 なお、支払明細発行については、下記「特別口座の場合」のお問い合わせ先をご利用ください。
(特別口座の場合)	みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
(お取扱店)	みずほ信託銀行 全国本支店 みずほインベスターズ証券 全国本支店
(ご注意)	未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。 単元未満株式買取以外の株式売買はできません。

株主優待制度

当社株式を100株以上お持ちの株主様に当社製菓を、9月30日現在の株主様には11月に、3月31日現在の株主様には6月に贈呈いたします。

100株以上の株主様 1,000円相当 500株以上の株主様 2,000円相当 1,000株以上の株主様 5,000円相当

*2,000株以上お持ちの9月30日現在の株主様には翌年3月、3月31日現在の株主様には9月にも贈呈いたします。 *2,000株以上の株主様 5,000円相当

なお、基準日以降に住所変更のお手続きをされた方は、ご優待品が届かない場合がございますので、予め当社までご連絡ください。
岩塚製菓株式会社 管理部総務課 〒949-5492 新潟県長岡市浦9750番地
Tel: 0258-92-4111 Fax: 0258-92-6060

